



XUE YU JI

雪域集

伊丹才让七行诗选

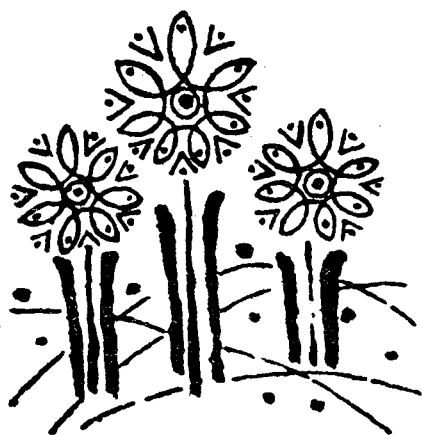
四川民族出版社



中国少数民族作家著作选

雪域集

伊丹才让七行诗选



四川民族出版社

1992年·成都

(川) 新登字002号

责任编辑: 刘 平

封面设计: 邱云松

技术设计: 刘无声

中国少数民族作家著作选丛书

雪域集

伊丹才让著

四川民族出版社出版发行

(成都盐道街三号)

四川省新华书店经销

简阳印刷厂印刷

开本850×1168

1/32

印张6.5 插页

1992年9月第一版

1992年9月第一次印刷

字数

千

印数 1—1945

ISBN7—5409—0803—8 / I·154

定价: 3.20元

出版说明

这部七行诗是著名诗人伊丹才让的一部新著，是我社编辑出版的《中国少数民族作家著作选》（丛书）之一。书中共收进他近年发表在全国各大报刊上优秀诗作185首。他以独创的手法，豪放的激情，潇洒的笔调，讴歌了蒸蒸日上的社会主义建设事业，兄弟般的民族团结，生育他的美丽故乡——青藏雪域，勤劳智慧的人民，以及优秀的历史文化传统，执著的宗教信仰，敦厚的民风民俗等。

这部诗集的突出特色是新。首先是艺术表现手法新。有人称他这种表现形式为“四一二式七行诗”。即每首诗7行，分为3段。首段4行，是开头和铺叙，展开对事物的描述；第二段1行，是对前4行的升华与归结，揭示出事物的本质；末段2行，提出训喻性的警句，既是对首段的回应，也是对全诗的引伸与发展，使诗进入完美的哲理高度。其次是风格新。他所独创的形式给内容以存在，内容给形式以血肉。两者谐和的统一，达到了熔浓郁的抒情与深邃的哲理于一炉，诗歌与哲理联姻的美妙境界。从而给人以更深刻的启迪和想像的余地。这对当代诗歌民族化的道路不失为一种大胆的尝试与探索。

目 录

上篇 魂 梦 吟

高山与青松.....	(3)
望.....	(4)
答 辩.....	(5)
转.....	(6)
孕 育.....	(7)
路.....	(8)
路 谱.....	(9)
夺路的飞瀑.....	(10)
方 向.....	(11)
探.....	(12)
追 求.....	(13)
勇 气.....	(14)
胆 识.....	(15)
信 念.....	(16)
虚 怀.....	(17)
思.....	(18)
信念的轮舵.....	(19)
圆满的追求.....	(20)

学 步.....	(21)
憾 念.....	(22)
山水不腐的哲理.....	(23)
回 答.....	(24)
苦 衷.....	(25)
取 舍.....	(26)
古 训.....	(27)
壮 行.....	(28)
瀚海之舟——骆驼.....	(29)
情 趣.....	(30)
云海雪峰的启示.....	(31)
河岳的根源.....	(32)
得失的点滴.....	(33)
起 点.....	(34)
沉 淀.....	(35)
能 动.....	(36)
启 锚.....	(37)
荣 辱.....	(38)
收 获.....	(39)
观 天.....	(40)
梭.....	(41)
积累的真谛.....	(42)
处 境.....	(43)
回 声.....	(44)
正 告.....	(45)
教 义.....	(46)
织 锦.....	(47)
泪 痕.....	(48)

逆 差.....	(49)
循 环.....	(50)
超 越.....	(51)
跋 涉.....	(52)
记 忆.....	(53)
节 气.....	(54)
光热的馈赠.....	(55)
渡河的筏子.....	(56)
鼓 乐.....	(57)
珍 惜.....	(58)
镜 子.....	(59)
回春的琼液.....	(60)
小溪的积数.....	(61)
丁 香 花.....	(62)
云 杉 苗.....	(63)
刺 玫 花.....	(64)
迎 春 花.....	(65)
歌.....	(66)
植.....	(67)
解.....	(68)
刺 枣 花.....	(69)
渴望的宝贝.....	(70)
阡 陌.....	(71)
经纬的编织.....	(72)
造 型.....	(73)
呼 唤.....	(74)
印 记.....	(75)

名 著.....	(76)
支 柱.....	(77)
冰 鉴.....	(78)
度.....	(79)
辩.....	(80)
秋 菊 花.....	(81)
慰 朋.....	(82)
心 志.....	(83)
心 声.....	(84)

中 篇 雪 域 福

雪 域.....	(87)
太 阳 城.....	(88)
布达拉宫.....	(89)
金石明鉴.....	(90)
前人的脚步.....	(91)
幸福河里的倒影.....	(92)
秘 诀.....	(93)
古风人情.....	(94)
雍布拉冈.....	(95)
琼杰王陵.....	(96)
奈丹拉康.....	(97)
雪山的尊严.....	(98)
不屈的脊梁.....	(99)
珍珠唐嘎.....	(100)
度母憩息图.....	(101)
晶亮的种子.....	(102)

唐东杰布.....	(103)
矢志的弓弩.....	(104)
袞奔佛颜.....	(106)
逻辑的形象.....	(107)
执著追求的源泉.....	(108)
尊者阿底峡.....	(109)
迅 雷.....	(110)
飞 瀑.....	(111)
彩 虹.....	(112)
源 流.....	(113)
诚实的宝鉴.....	(114)
希望的网纲.....	(115)
上升的旋梯.....	(116)
西去的黄河.....	(117)
知情的儿郎.....	(118)
思考的结构.....	(119)
夜来的眼神.....	(120)
三岁马驹的汗水.....	(121)
马拉金犏的辙迹.....	(122)
母亲燃灯的火苗.....	(123)
琵琶传真的心声.....	(124)
灵魂执著的牵引.....	(125)
山塌河涨的奇观.....	(126)
黄鸭的疑惑.....	(127)
喀瓦嘎博的厚爱.....	(128)
无声的歌.....	(129)
辗转的金犏.....	(130)
云杉的情怀.....	(131)

彩虹的色谱	(132)
山海的情思	(133)
改革的浪花	(134)
宗喀绝唱	(135)
夏鼓咚咚	(136)
春鸟衔雨	(137)
笑靥的甘甜	(138)
严峻的作业	(139)
流火的脉络	(140)
智慧的引力	(141)
纯真的天性	(142)
云从冈底斯来	(143)
通畅的河流	(144)
恋雪的精灵	(145)
错位季节	(146)
恋雪的情趣	(147)
藏戏艺术节	(148)
酣畅的漩涡	(149)

下篇 云 水 歌

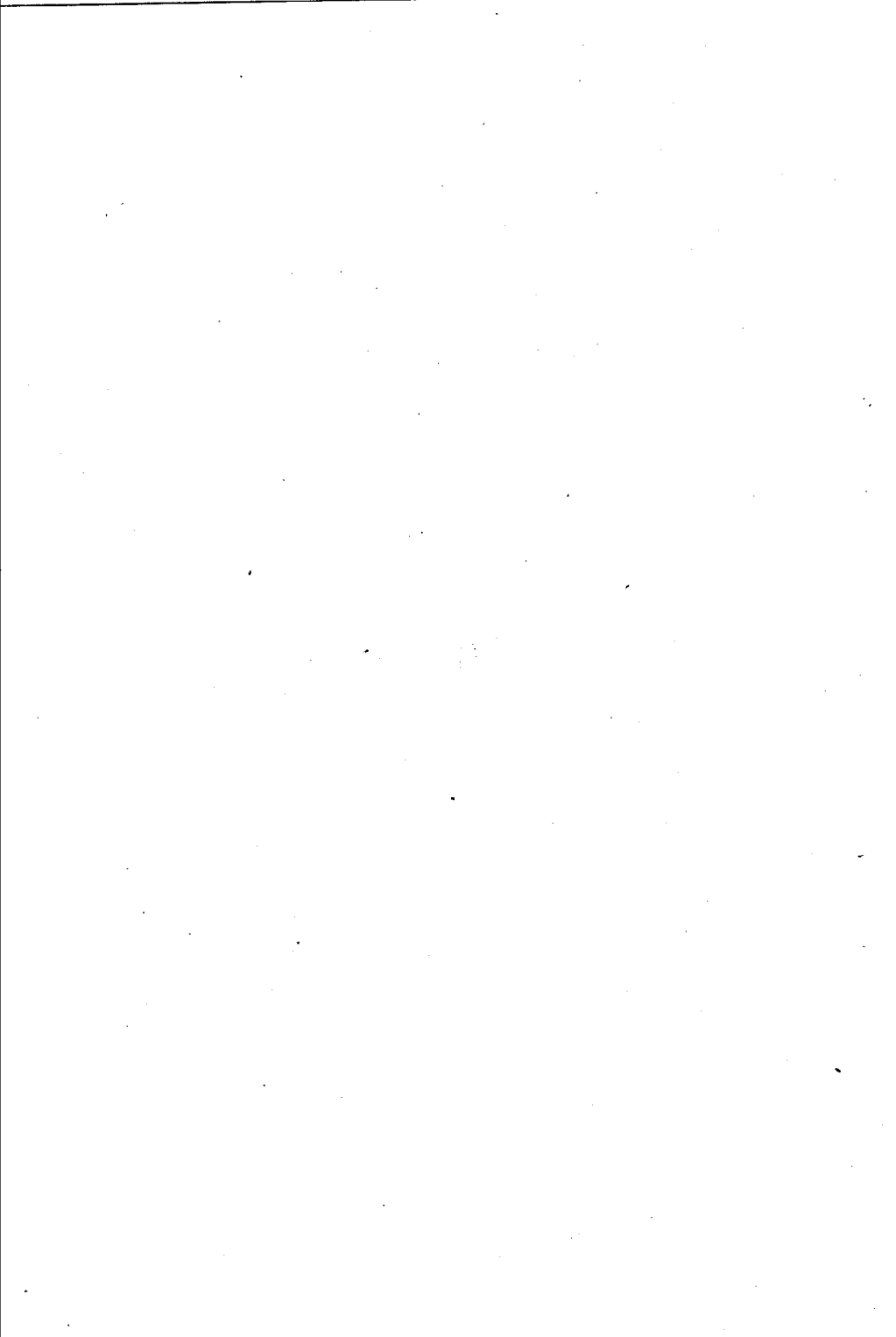
井岗山的队伍	(153)
茨坪的马灯	(154)
叶坪的天窗	(155)
大井的常青树	(156)
天安门上的红灯笼	(157)
山海之盟	(158)
雾凝伏俟城	(159)

梦归达纳玛·····	(160)
泫然青海湖·····	(161)
傍晚的云·····	(162)
河流的道·····	(163)
家乡的话·····	(164)
浅显的理·····	(165)
良知的回声·····	(166)
山河的忧虑·····	(167)
峻峭的金顶·····	(168)
生活的键盘·····	(169)
相见的意愿·····	(170)
千古回声·····	(171)
祝 福·····	(172)
遗 训·····	(173)
爱 情·····	(174)
歌 唱·····	(175)
万马扬鬃·····	(176)
琼汁流芳·····	(177)
紫烟明烛·····	(178)
泄露天机·····	(179)
鹿城怀象·····	(180)
疾风知劲草·····	(181)
魂系乌拉街·····	(182)
情满镜泊湖·····	(183)
云落长白山·····	(184)
兴云的柠条·····	(185)
酿雨的山林·····	(186)
小流域的春秋·····	(187)

揣摩雪狮咏啸的神韵·····	(188)
——关于“四、一、二”诗歌形式探究兼后记	

上 篇

魂 梦 吟



高山与青松

傲然挺立的雪山之松，
从来就不怕风狂雪暴，
年年岁岁，生气勃勃，四季长青，
葱葱郁郁，立地顶天，万年不老！

祖国强大在于民族团结根固基牢！

顶住逆流狂澜，奋发图强，蒸蒸日上，
五十六个民族儿女谁不为她而骄傲！

1974年秋

望

既不能把实在的探索轻率地斥贬，
也不能把“腋下长眼”当做神圣箴言，
造访月宫毕竟是今人的卓识创举，
度母行空显然是古人的遐想臆断！①

科学无疑是我们时代前进的动力！

既然不相信眼前会出现神话世界，
就应该为描绘未来精心地调色着颜！

1981.12 于兰州

①度母：即救度菩萨。

答 辩

我赞誉亚马逊河鼓起印第安古歌的壮伟，
我叹服尼罗河聚起《一千零一夜》的星辉，
但是我并不因此对我的生身母亲说三道四，
因为黄河长江把《格萨尔》捧给群星灿烂的世界！

各民族的文明历史都不是天界的赐予！

我的责任不是从别处引进装束陌生母亲，
而是把生母的乳汁化作我谱写史诗的智慧！

1981年冬